



令和元年度 第3回学校評議員会の報告

令和2年2月20日（木） 第3回の学校評議員会を開催しました。
以下にその概要をお知らせします。

◎ 参加者

学校評議員 4名参加

本校職員 11名（校長、教頭、事務長、教務主任、進路指導主事、生徒指導主事、生徒会係主任、PTA係主任、1・2・3学年主任）

◎ 当日の日程 15:00～16:15

1)各部署から本年度1年間の取組(特に10月以降)の様子を説明

学校概要説明、進路指導取組説明、生活指導取組説明、生徒会取組説明

PTA取組説明、1・2・3学年取組説明、学校関係者評価の依頼

2)評議員の方から質疑、意見をいただく

◎ 寄せられたご意見の概要

- ・日常生活の中で、若者についていけない場面を個人的に感じている。生徒たちに寄り添いながら、社会とはどのようなものかを教えてやってほしい。社会の厳しさのような面を教えることも、これから社会に出ていく生徒たちにとって大切であると思う。
- ・取組の説明の中で、生徒会活動で時間管理やスケジュール管理が難しいとの反省点を挙げられていたが、大学生も同様である。小規模の行事などの管理の積み重ねが、大きなことを管理できる力につながると感じている。
- ・学校から発行されている進路通信を読み、高い進路意識や学習意識を持っている生徒に驚かされた。保護者も学校からの通信に目を通すことで、家庭教育の方向にも生かしていける部分がある。
- ・やはり、学力をつけることが高校生活の中で最重点である。今後もICT機器を活用した授業やコミュニケーション能力を高める授業に積極的に取り組んでほしい。
- ・学校評議員として関わる中で、高校現場の大変さや向陽高校の良さを再認識することができた。引き続き、より良い学校を目指して、努力していただきたい。